



令和2年度(2020年度)上田市立南小学校 グランドデザイン

学校教育目標 **つよく たくたく あたたく**

【開校以来の精神】心身共に健康で、自ら考え判断し行動できる自主性や創造性を養い、公共心豊かな児童の育成

～上田市教育大綱～(基本施策より)

- 1 学力の定着・向上
- 2 未来を切り拓く力の育成
- 3 豊かな心と健やかな身体の育成
- 4 すべての子どもの学びを支援
- 5 地域とともにある学校づくり
- 6 環境、防災・防犯教育の推進

【目指す学校像】(学校経営ビジョン)

- 信頼関係でつながる学校
- よさや可能性を引き出す学校
- 笑顔とやさしさあふれる学校

【保護者・地域の願い】

- ～令和元年度学校評価より～
- ◇ 学力向上・授業力向上
 - ◇ あいさつ・返事の向上
 - ◇ 基本的な生活習慣の向上
 - ◇ 交通安全意識の向上

目指す子どもの姿

知(たくたく)

すすんで勉強する子ども
自分で決めて行う子ども

わくわく学び合い

徳(あたたく)

思いやりのある子ども

にこにこ響き合い

重点目標

体(つよく)

体をきたえる子ども
がんばりぬく子ども

とんとん磨き合い

- じっくり考え、しっかり書く
- 聴き合い、伝え合い、学び合う

- 自分からあいさつや返事をする
- 歌声やさんづけ呼称でつながる

- 力を合わせ、清掃に取り組む
- 自分の命と体は自分で守る

目指す子どもの姿 **「笑顔輝く南っ子」** を実現するために(目指す教師の姿)

南小スタイルで授業力アップ

多様性ある南小プライドの育成

実行力あるチーム南小の充実

確かな学力向上プラン

豊かな心向上プラン

健やかな生活習慣向上プラン

- ◎ 授業のユニバーサルデザイン化での授業改善
 - ・ 板書計画→実際の板書→ノート指導の一体化
 - ・ 「南小スタイル授業づくり構想シート」の活用
 - ・ 振り返りの充実「できた・わかった・使えた」
- ◎ 「聴き合う・伝え合う」「考える・書く」活動の重視
 - ・ ペア、グループ学習で主体的対話的な学び合い
 - ・ 自分の考えを書くことで思考力・表現力を育成
 - ・ 「きれいなノート」から「考えるノート」「使えるノート」へ
- ◎ 子どもと創り出す探究的な学習の充実
 - ・ 地域を知り、地域のよさを体験から実感する学習
 - ・ SDGsと信州上田学を軸にしたカリキュラム編成
 - ・ 論理的思考力を養うプログラミング学習への挑戦
- ◎ 個に応じた基礎学力の確かな定着
 - ・ 朝のドリル学習を複数体制できめ細やかな指導
 - ・ 習得する「宿題」から探究する「自学」へつなぐ家庭学習
 - ・ コミュニケーションツールとしての英語や外国語活動の充実

- ◎ あいさつ・返事・歌声向上プラン
 - ・ 「あいさつのこだまが響き合う」学校づくり
 - ・ 返事や反応をして認め合う雰囲気づくり
 - ・ 朝の会や音楽集会での響き合う歌声の充実
- ◎ 児童会を中心とした交流活動の充実
 - ・ みんなで守り実行する児童会「えがお宣言」
 - ・ 縦割りや姉妹学級での異学年交流の活性化
- ◎ 自己肯定感向上に向けた取組の充実
 - ・ 「さんづけ呼称」で広がる受容の輪・和・WA
 - ・ 子どもの声を聞き、子どもに寄り添った支援
 - ・ Q-U/アセスの分析/活用を基にしたアセスメント
- ◎ 人権教育・特別支援教育の充実
 - ・ 人権感覚、折り合いを付ける力の育成
 - ・ あおぞら/たいよう学級、ことばの教室、日本語教室、相談室、保健室と学級がつながり合う支援(居場所づくり)
 - ・ 多様性を包み込むインクルーシブ教育の推進

- ◎ チーム支援体制の構築
 - ・ 学年担任制(副担任含む)によるチーム支援
 - ・ 先生交流、お出かけランチによるチーム支援
- ◎ 望ましい生活習慣の育成
 - ・ 家庭学習/メディア/就寝時刻の3点固定の推進
 - ・ メディアリテラシー、情報モラルの向上
- ◎ 無言清掃・気づき清掃の推進
 - ・ 高学年がお手本となるひざつき清掃の推進
 - ・ 協働することのよさ、奉仕の大切さの自覚
- ◎ 交通安全教育の充実と危機管理能力の向上
 - ・ 集団登下校での規範意識の高揚
 - ・ 児童会による廊下右側歩行への意識づけ
 - ・ 道路横断前後の立ち止まり(確認・挨拶)
- ◎ 体力向上プラン(一校一運動:持久走)
 - ・ ストレッチ運動による心身の柔軟性形成
 - ・ 大縄跳びのスポーツスタジアムへの挑戦

具体目標に対する評価・検証 ～学校評価・生活実態調査・各種学力検査等を通して～

- 「授業の内容がよく分かる」児童 90%を目指す
- 「じっくり考えて学習」児童 80%を目指す

- 「学校がとても楽しい」児童 90%を目指す
- 「進んで挨拶と返事」児童 80%を目指す

- 「きまりを守って過ごす」児童 90%を目指す
- 「自分から気づいて清掃」児童 80%を目指す

ひらく・つながる・ともに創る ～家庭・地域との連携～

南っ子応援隊運営委員会

家庭(PTA)との連携

地域(中学校区)との連携

- ◇ 信州型CSの活用・発展
- 【学校評価】 【安全支援】
- 【学習支援】 【読み聞かせ支援】
- 【環境整備支援】 【クラブ支援】

- 【三点固定による生活習慣の確立】
- 【家庭学習の充実(「家庭学習の心得」の活用)】
- 【「スイッチを切って読書とふれあい」と「グッドメディアデー」(メディアコントロール)の推進】
- 【緊急メール配信での安心安全情報の共有】

- 【第四中学校・城下小学校との連携】
- 「学力向上」「外国語」「人権同和教育」
- 「特別支援教育」「生徒指導/安全指導」
- 「不登校支援/適応指導支援」「小6中1連携」
- 【幼保小中であつなぐ支援の連携】